

# お知らせ

令和4年(2022年)7月20日

報道機関各位

函館市総務部人事課  
(21-3667)

令和4年函館市市民貢献賞受賞者の決定について  
このことについて、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

### 1 令和4年函館市市民貢献賞受賞者の決定について

- (1) 受賞者 5者(個人2 団体3) 別紙受賞者一覧
- (2) 表彰式 日時: 令和4年7月29日(金)  
午後3時30分から  
場所: 函館国際ホテル

### 2 配付資料

- (1) 受賞者功績概要
- (2) 表彰制度概要

### 3 その他

令和4年7月7日に開催された函館市市民貢献賞選考委員会において  
審査し、受賞者を決定

## 受賞者一覧

分野	No.	候補者	個人 団体	役職等
産業経済 功労	1	さとう とめあき 佐藤 止昭	個人	函館水産物商業協同組合理事長
	2	かなみち たろう 金道 太郎	個人	函館湯の川温泉旅館協同組合理事長
	3	函館市亀田農業 協同組合女性部	団体	—
	4	ただほうすいかい 竹田峰水会	団体	—
保健福祉 功労	5	函館精神障害者 家族会「愛泉会」	団体	—

個人 2

団体 3

令和4年(2022年)函館市市民貢献賞  
(報道用資料)

(令和4年7月20日調製 総務部人事課)

# 1 受賞者功績概要（敬称略）

## 【 産業経済功労 】

受賞者	功績概要
<p data-bbox="145 981 308 1032">さとう とめあき 佐藤 止昭</p> <p data-bbox="316 1059 443 1093">【79歳】</p> <p data-bbox="150 1155 416 1189">(活動年数 48年)</p> <p data-bbox="323 1205 416 1238">【個人】</p>	<p data-bbox="488 528 1334 846">氏は、昭和45年から現在に至るまで、水産会社を開業し職務に従事する傍ら、函館自由市場協同組合理事長、函館水産物商業協同組合理事長などに就任し、本市の生鮮水産物の安定供給に尽力するとともに、全国水産物商業協同組合連合会北海道ブロック協議会副会長、全国水産物商業協同組合連合会常任理事に就任し、全国の水産業の振興発展に大きく貢献してきた。</p> <p data-bbox="488 864 1334 1133">また、函館水産物商業協同組合の役員として40年以上にわたり高校生や一般市民に向けた料理講習会を開催し長く魚食普及活動に尽力したほか、衛生環境・衛生状態の向上のため、函館食品衛生協会理事として食品衛生巡回指導を行う店舗を大幅に増やすなど、食品衛生知識の普及や衛生管理の指導に努めた。</p> <p data-bbox="488 1193 603 1227">○経歴等</p> <ul data-bbox="499 1227 1278 1541" style="list-style-type: none"><li>・函館自由市場協同組合理事長(10年)H12～H22</li><li>・函館水産製氷協同組合副理事長(16年)H18～現在</li><li>・函館水産物商業協同組合理事長(12年)H22～現在</li><li>・函館水産連合協議会副会長(12年)H22～現在</li><li>・全国水産物商業協同組合連合会北海道ブロック協議会副会長(12年)H22～現在</li><li>・全国水産物商業協同組合連合会常任理事(12年)H22～現在</li><li>・函館食品衛生協会理事(11年)H23～現在</li><li>・函館市水産物地方卸売市場魚食普及対策協議会副会長(10年)H23～現在</li></ul> <p data-bbox="488 1574 603 1608">○表彰歴</p> <ul data-bbox="499 1608 1302 1704" style="list-style-type: none"><li>・H2 全国水産物商業協同組合連合会会長感謝状(組合振興功労)</li><li>・H3 社団法人北海道買受人協会会長表彰(業界発展功労)</li><li>・H18 北海道産業貢献賞表彰(北海道知事表彰)</li></ul>

受賞者	功績概要
<p>かなみち たろう 金道 太朗</p> <p>【72歳】</p> <p>(活動年数 38年)</p> <p>【個人】</p>	<p>氏は、昭和59年に函館湯の川温泉旅館協同組合の理事に就任以来、副理事長、理事長を歴任し、湯の川温泉花火大会の開催や湯の川温泉「足湯」の運営、湯の川エリアの観光街路灯の管理など、湯の川エリアの活性化や観光誘客に積極的に取り組んだほか、平成17年には函館国際観光コンベンション協会副会長に就任し、本市の観光振興に尽力した。</p> <p>また、平成17年に北海道ホテル旅館生活衛生同業組合副理事長、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会理事に就任し、現在まで旅館・ホテル業について衛生施設の改善向上、その衛生水準の維持向上に尽力しており、令和4年には多年にわたる生活衛生に貢献した功績により、旭日双光賞を受賞している。</p> <p>さらに、函館中央管内防犯協会理事や函館中央地区暴力追放運動推進協議会監事に就任し、地域での防犯活動等に取り組まれ、住民福祉の向上にも貢献した。</p> <p>○経歴等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・函館湯の川温泉旅館協同組合理事長(18年)H16～現在</li> <li>・北海道ホテル旅館生活衛生同業組合副理事長(17年)H17～現在</li> <li>・全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会理事(17年)H17～現在</li> <li>・社団法人函館国際観光コンベンション協会副会長(7年)H16～H23</li> <li>・湯の川温泉花火大会実行委員会顧問(18年)H16～現在</li> </ul> <p>○表彰歴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H19 北海道知事表彰(産業貢献賞)</li> <li>・H27 厚生労働省健康局長表彰(生活衛生功労)</li> <li>・H28 北海道知事表彰(生活衛生功労)</li> <li>・H30 厚生労働大臣表彰(生活衛生功労)</li> <li>・R3 国土交通大臣表彰(観光関係功労)</li> <li>・R4 旭日双光章(生活衛生功労)</li> </ul>

受賞者	功績概要
<p>函館市亀田農業協同組合女性部</p> <p>部長 <small>やまだ みよこ</small> 山田 美代子</p> <p>(活動年数 60年)</p> <p>【団体】</p>	<p>当該団体は、昭和36年からの長きにわたり本市の農産物を使用した加工食品の製造や販売を積極的に行い、農産物の知名度向上に貢献している。部員の半数近くは、農業者ではない地域住民であり、地域一体となって活動を行っている。</p> <p>特に、地域の新しい特産品を目指しサツマイモを使用した商品開発を推進しており、令和元年に函館市内の菓子業者にサツマイモペーストの販売を開始し、さつまいも菓子の通年販売を実現した。令和3年には干しいもの販売を開始し、地産地消や産業経済の振興発展に貢献している。</p> <p>○経歴等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S36.2 設立</li> <li>・H6 赤かぶ漬けと手づくり麴を使用した味噌の販売</li> <li>・R1.12 市内菓子業者へさつまいもペースト販売を開始</li> <li>・R3.3 乾燥機導入により干しいも販売開始</li> </ul> <p>○表彰歴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4 北海道女性・高齢者チャレンジ活動表彰最優秀賞受賞</li> </ul>
<p>竹田峰水会</p> <p>会長 <small>おおたけ</small> 大竹 セキノ</p> <p>(活動年数 37年)</p> <p>【団体】</p>	<p>当該団体は、昭和32年の設立以来、長年にわたって市民向けの茶会を開催するなど、茶道等の文化の向上発展に努めてきた中、昭和60年から、はこだて冬フェスティバルにおいてチャリティ茶会を継続開催し、毎年1,000人以上の来場者の賑わいを創出するイベントに成長させるとともに、その益金の一部を西部地区歴史的町並み保全および観光振興のために寄附しており、本市の観光振興と町並み保全に寄与した。</p> <p>○経歴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・S32.3 設立</li> <li>・S60～現在 「函館冬フェスティバル」協賛チャリティ茶会開催</li> </ul> <p>○表彰歴等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H4 竹田峰水(本名 竹田君子)氏函館市文化賞受賞(芸能)</li> <li>・H11 「函館コンベンション協会」より感謝状(チャリティ茶会の観光事業の振興に対し)</li> <li>・H17 「函館の歴史的風土を守る会」より歴風文化賞(町並み保存活動に対し)</li> <li>・H28 函館市文化団体協議会白鳳章受賞</li> </ul>

【 保健福祉功労 】

受賞者	功績概要
<p>函館精神障害者家族会 「愛泉会」</p> <p>会長 <small>かわむら</small> 川村 <small>わかこ</small> 和加子</p> <p>(活動年数 50年) 【団体】</p>	<p>当該団体は、昭和47年からの長きにわたり、精神障害者の社会復帰の促進と家族支援のために、月例会や学習会などの活動を行っており、精神障がい者を家族に持つ方が互いに悩みを分かち合い、支え合って暮らすことができる地域づくりに尽力している。</p> <p>また、定期的に一般市民向けの相談会を開催するなど、社会福祉の増進に貢献している。</p> <p>○経歴 ・S47.4 設立</p> <p>○表彰歴 ・H29 第51回北海道精神障害者家族連合会全道大会にて「優良家族会」の感謝状受賞</p>

## 2 表彰制度概要

### 1 趣 旨

福祉の増進，産業経済の振興発展，教育・文化の発展，市民活動やまちづくりの推進など，市政の各分野において多年にわたる貢献が認められる個人または団体に対し，函館市市民貢献賞を贈呈する。

### 2 表彰分野

市民貢献賞は，函館市市民貢献賞規則に基づき，下記の表彰分野において，市政への貢献が顕著な個人または団体について，市からの推薦と一般公募による推薦を受けた候補者の中から，函館市市民貢献賞選考委員会による選考を経て，市長から表彰を行う。

- (1) 地方自治功勞（地域住民活動や防災などの地方自治の発達に貢献したもの）
- (2) 産業経済功勞（商工業，観光業，農林水産業など産業経済の振興に貢献したもの）
- (3) 保健福祉功勞（福祉や医療など社会福祉の増進および保健衛生の向上に貢献したもの）
- (4) 教育文化功勞（教育，文化，スポーツなど教育・文化の発展に貢献したもの）
- (5) 市民活動功勞（国際交流，まちづくり活動などその他公益の増進に貢献したもの）

### 3 表彰の推薦基準等

- (1) 函館市功勞賞や函館市文化賞に次ぐ表彰制度として，市政への貢献が顕著な個人または団体を表彰する。
- (2) 活動の公益性や市政への貢献を考慮し，個人の場合は，市内に住所を有し，主たる功績に係る団体等での在職期間が概ね10年以上かつ概ね3年以上代表またはそれに準ずる職にある者，団体の場合は，市内に住所を有し，主な功績に係る活動期間が概ね10年以上のものとするが，これらに相当する顕著な功績がある場合はこの限りではない。
- (3) 原則，団体の場合は活動中，個人の場合は主な功績に係る団体等の過去1年の退職者または現職の者および活動中の者を対象とする。ただし，特に認める場合はこの限りではない。
- (4) 功勞賞および文化賞の被表彰者は，重複受賞を避けるため対象外とする。

### 4 表彰の実施方法

#### (1) 選考方法

推薦を受けた候補者を特別職等で構成される函館市市民貢献賞選考委員会に諮り，候補者を選考し，市長が受賞者を決定する。

#### (2) 贈呈品および表彰方法

賞状および褒賞金品

### 5 表彰日について

7月29日（金）